

池田高3年生が 「町ぶらマップ」を製作

池田高校（富永学校長、生徒66人）で「時事問題研究」の授業を選択する3年生5人が、町の魅力を発信する「町ぶらマップ」を製作し、関係者への贈呈式が9月24日、同校で行われました。

町の魅力を知ってもらおうと、高校生の視点から食や自然に注目し、生徒たちが地域の方々に話を聞いたり、実際に歩いたりしながら製作。マップには、登下校時に発見した食や自然を盛り込み、JRの待ち時間（1、2時間想定）で歩いて回れるコースを掲載し、持ち運びやすいサイズとなっています。



この日、製作に当たって助言を頂いた池田町観光協会の古後仁裕会長と北洋銀行池田支店の笠井作千代支店長、町地域振興課の清水環課長の3人に生徒からマップを贈呈。贈呈式を終え、原口颯土さんは「製作して終了と考えていたが、これからどうしていくのか話があり、配布もやっていきたい」と話していました。

池田高校 体育祭 (9月26日)



池田高校茶道部

部長 竹内 佳穂さん(3年)

★活動内容を教えてください

部員は3年生3人で、全員他の部活動と掛け持ちしながら、月に1、2回活動しています。外部講師の方から、お茶をたてる一連の作法であるお点前の一つ、お盆を使った唐物のお点前「盆点」を教わり、練習しています。

★活動していて楽しいこと・大変なことは？

月に数回の活動ですが、活動日には部員全員が集まり、お茶をたてたり、お菓子を食ったり、話をしたりすることが楽しいです。また、お点前の動作は



日常的に行わないため、覚えるのが大変でしたが、活動が続けることで体に染み付いていき、上達していくので、毎回の活動が思い出になっています。

★今後の目標は？

現在、部員が3年生しかいないので、茶道部として活動してくれる後輩を見つけるために、茶道の魅力を伝えていきたいです。



★市民の皆さんにPR/

茶道は礼儀や作法を学べるのがいいところだと思います。茶道と聞くと堅苦しい印象を持つかもしれませんが、1度でいいので、ぜひ体験してほしいです。

